

EX—2024—

経験論文

(事務)

試験問題

注意事項

1. 解答時間は**1時間30分**です。
2. 答案用紙の記入について
 - (ア) 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。
 - (イ) 答案用紙は**1枚**（両面）です。
 - (ウ) 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。
 - (エ) 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
 - (オ) これまでに経験した事実に基づき解答してください。職務経験等に虚偽の内容を記載しないでください。
3. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
4. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
5. 下欄に受験番号等を記入してください。

試験の名称 経験者採用試験 (係長級（事務）)	第1次試験地 東京都	受験番号	氏 名
-------------------------------	---------------	------	-----

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合……………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

課題 次の①及び②について述べてください。

- ① これまでの職務経験における取組と成果を、直面した困難とその克服策等に触れながら、具体的に述べてください。

なお、特に論理的思考力、企画立案能力、対人折衝・調整能力をそれぞれ発揮したものを取り上げ、客観的な事実（いつ、どこで、誰と、何を、なぜ、どのようにして等）を明確にしてください。

- ② ①で述べた取組と成果をどのように採用後の業務に生かせるか、受験申込みの際に届け出た第一志望府省及び第二志望府省のそれぞれについて述べてください。

ただし、第二志望府省がない場合は、①で述べた取組と成果を、どのように第一志望府省採用後の業務に生かせるか述べるとともに、どのように国民全体の奉仕者として公務に生かせるかということについても述べてください。

EX—2024—

経験論文

(総務省)

事務

試験問題

注意事項

- 解答時間は**1時間30分**です。
- 答案用紙の記入について
 - 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。
 - 答案用紙は**1枚**(両面)です。
 - 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。
 - 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
 - これまでに経験した事実に基づき解答してください。職務経験等に虚偽の内容を記載しないでください。また、記載された内容は、総合評価面接試験で尋ねることがあります。**
- この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
- 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
- 下欄に受験番号等を記入してください。

試験の名称	第1次試験地	受験番号	氏名
総務省経験者採用試験 (係長級(事務))	東京都		

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

課題 次の①及び②について述べてください。

- ① これまでの職務経験における取組と成果を述べてください。なお、記述に当たっては、あなたが活用した能力も交え、客観的な事実を明確にして述べてください。
- ② 総務省で採用された後に取り組みたい分野としてどのような分野（「行政管理・行政評価」、「統計」、「地方自治」、「情報通信・放送・郵政行政」のいずれか）を希望するか、及びその分野でどのような業務に取り組みたいか、①で述べた職務経験や能力などをどのように生かせるかも交えながら、具体的に述べてください。

EX—2024—

経験論文

(総務省)

技術

試験問題

注意事項

- 解答時間は**1時間30分**です。
- 答案用紙の記入について
 - 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。
 - 答案用紙は**1枚**(両面)です。
 - 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。
 - 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
 - これまでに経験した事実に基づき解答してください。職務経験等に虚偽の内容を記載しないでください。また、記載された内容は、総合評価面接試験で尋ねることがあります。
- この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
- 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
- 下欄に受験番号等を記入してください。

試験の名称	第1次試験地	受験番号	氏名
総務省経験者採用試験 (係長級(技術))	東京都		

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合……………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

課題 次の①及び②について述べてください。

- ① これまでの職務経験における取組と成果を述べてください。なお、記述に当たっては、あなたが活用した能力も交え、客観的な事実を明確にして述べてください。
- ② 総務省で採用された後、①で述べた職務経験や能力を総務省での業務にどう生かせるか、あなたが有する技術的な知見も含めて具体的に述べてください。

EX—2024—

経験論文

(外務省)

試験問題

注意事項

- 解答時間は**1時間30分**です。
- 答案用紙の記入について
 - 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。
 - 答案用紙は**1枚**(両面)です。
 - 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。
 - 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
 - これまでに経験した事実に基づき解答してください。職務経験等に虚偽の内容を記載しないでください。また、記載された内容は、総合評価面接試験で尋ねることがあります。**
- この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
- 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
- 下欄に受験番号等を記入してください。

試験の名称	第1次試験地	受験番号	氏名
外務省経験者採用試験 (書記官級)	東京都		

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合……………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

課題 次の①及び②について述べてください。

① 最近の国際情勢の下で、あなたが最も関心を持ったことを挙げ、日本が果たし得る役割において、あなたのこれまでの経験をどのように生かせるか、述べてください。
また、これまで職務経験がない分野でも、あなたが外務省入省後に取り組めることを具体的に述べてください。

② 勤務環境が厳しい海外勤務を含め、いかなる勤務環境においても外務省の業務にチャレンジできると考えるあなたの経験（直面した困難と克服策等）について述べてください。

なお、記述に当たっては客観的な事実（いつ、どこで、誰と、何を、なぜ、どのようにして等）を明確にしてください。

EX—2024—

経験論文

(国税庁)

試験問題

注意事項

1. 解答時間は**1時間30分**です。
2. 答案用紙の記入について
 - (ア) 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。
 - (イ) 答案用紙は**1枚**(両面)です。
 - (ウ) 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。
 - (エ) 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
 - (オ) これまでに経験した事実に基づき解答してください。職務経験等に虚偽の内容を記載しないでください。また、記載された内容は、総合評価面接試験で尋ねることがあります。
3. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
4. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
5. 下欄に受験番号等を記入してください。

試験の名称	第1次試験地	受験番号	氏名
国税庁経験者採用試験 (国税調査官級)	東京都		

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合……………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

課題 次の①及び②について述べてください。

- ① これまでの職務経験において直面した課題について、自身でその問題の所在がどこにあると考え、どのように行動し、解決したのか、あなたの経験を具体的に述べてください。

記述に当たっては、特に次の(1)～(8)のうちのいずれかに関するものを取り上げ、客観的な事実（いつ、どこで、誰と、何を、なぜ、どのようにして等）を明確にしてください。

- (1) 情報処理、データ利活用、電子商取引など情報システム（ＩＣＴ）を活用する職務
- (2) 公租公課に関する職務
- (3) 財務・経理に関する職務
- (4) 税理士・公認会計士等の業務の補助に関する職務
- (5) 海外企業との折衝又は外国語（英語、中国語、その他の言語）の知識を必要とする職務
- (6) 営業等、対人折衝を必要とする職務
- (7) 資金の貸付けや運用に関する職務
- (8) 経営分析などの経営管理に関する職務

- ② 国税庁に採用された後、①で述べたこれまでの職務経験をどのように生かして取り組みたいかについて、国税庁を志望する理由を交えながら、具体的に述べてください。

EX—2024—

経験論文

(農林水産省)

試験問題

注意事項

- 解答時間は**1時間30分**です。
- 答案用紙の記入について
 - 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。
 - 答案用紙は**1枚**(両面)です。
 - 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。
 - 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
 - これまでに経験した事実に基づき解答してください。職務経験等に虚偽の内容を記載しないでください。また、記載された内容は、総合評価面接試験で尋ねることがあります。
- この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
- 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
- 下欄に受験番号等を記入してください。

試験の名称	第1次試験地	受験番号	氏名
農林水産省経験者採用試験 (係長級(技術))	東京都		

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

課題 次の①、②及び③について述べてください。

- ① あなたの職歴を述べた上で、チームとして取り組んだプロジェクトや研究・開発の企画・立案・実行、既存業務の見直し・改善等のうち、最も成果を挙げたもの又は最も印象に残っているものについて、あなたが果たした役割やあなた自身が工夫した点に触れつつ、具体的に述べてください（必ずしもリーダーとして参画した取組について記述することを求めるものではありません。）。
- ② また、農林水産省を志望する理由について、転職を決意するに至った背景及び民間企業等ではなく国家公務員を志望する理由を含め、具体的に述べてください。
- ③ さらに、農林水産省に入省後、これまでの職務経験（どのような専門的な知識や能力を有し、どのように活用してきたかを含む。）をどのように生かし、行政官として農林水産政策の企画・立案等に携わり、どのような政策課題に取り組むことができるのかについて具体的に述べてください。

なお、記述に当たっては客観的な事実（いつ、どこで、誰と、何を、なぜ、どのようにして等）を明確にしてください。

EX—2024—

経験論文

(国土交通省)

事務

試験問題

注意事項

- 解答時間は**1時間30分**です。
- 答案用紙の記入について
 - 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。
 - 答案用紙は**1枚**(両面)です。
 - 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。
 - 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
 - これまでに経験した事実に基づき解答してください。職務経験等に虚偽の内容を記載しないでください。また、記載された内容は、総合評価面接試験で尋ねることがあります。**
- この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
- 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
- 下欄に受験番号等を記入してください。

試験の名称	第1次試験地	受験番号	氏名
国土交通省経験者採用試験 (係長級(事務))	東京都		

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

課題 次の①、②及び③について述べてください。

- ① これまでの職務経験における取組と成果を具体的に述べてください。記述に当たっては、企画立案能力、対人折衝・調整能力をそれぞれ発揮したものを取り上げ、客観的な事実（いつ、どこで、誰と、何を、なぜ、どのようにして等）を明確にしてください。
- ② ①の職務経験を通じて身に付けたノウハウや、あなたの強みを生かし、国土交通省職員としてどのような貢献ができると考えているかを具体的に述べてください。
- ③ 入省後の配属先として、「社会資本整備系（国土政策、不動産・建設経済、都市、水管理・国土保全、道路、住宅）」又は「交通・モビリティ系（鉄道、自動車、海事）」のどちらを希望するか、及びその理由を簡潔に述べてください。

EX—2024—

経験論文

(国土交通省)
技術
本省区分

試験問題

注意事項

- 解答時間は**1時間30分**です。
- 答案用紙の記入について
 - 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。
 - 答案用紙は**1枚**(両面)です。
 - 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。
 - 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
 - これまでに経験した事実に基づき解答してください。職務経験等に虚偽の内容を記載しないでください。また、記載された内容は、総合評価面接試験で尋ねることがあります。**
- この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
- 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
- 下欄に受験番号等を記入してください。

試験の名称・区分	第1次試験地	受験番号	氏名
国土交通省経験者採用試験 (係長級(技術)) 本省区分	東京都		

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合……………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

課題 次の①及び②について述べてください。

① あなたの強みと、それを入省後どのように生かせるかを交えながら、国土交通省を志望する理由及び入省後に都市、河川、上下水道、道路、港湾、住宅・建築、砂防、官庁営繕、鉄道、自動車、海事、航空、北海道開発、電気通信、建設機械のいずれかの業務で取り組みたいことを具体的に述べてください。

② あなたがこれまでの職務経験の中でチャレンジしたこと又は改革・改善を行ったことについて具体的に述べてください。

なお、記述に当たっては、技術的な知識や能力に加え、特に論理的思考力、企画立案能力、対人折衝・調整能力をそれぞれ発揮したものを取り上げ、客観的な事実（いつ、どこで、誰と、何を、なぜ、どのようにして等）を明確にしてください。

EX—2024—

経験論文

(国土交通省)

技術

地方整備局・

北海道開発局区分

試験問題

注意事項

1. 解答時間は**1時間30分**です。
2. 答案用紙の記入について
 - (ア) 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。
 - (イ) 答案用紙は**1枚**(両面)です。
 - (ウ) 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。
 - (エ) 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
 - (オ) これまでに経験した事実に基づき解答してください。職務経験等に虚偽の内容を記載しないでください。また、記載された内容は、総合評価面接試験で尋ねることがあります。
3. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
4. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
5. 下欄に受験番号等を記入してください。

試験の名称・区分	第1次試験地	受験番号	氏名
国土交通省経験者採用試験 (係長級(技術)) 地方整備局・北海道開発局区分	東京都		

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合……………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

国土交通省（係長級（技術））

地方整備局・北海道開発局区分

課題 次の①、②及び③について述べてください。

- ① あなたが業務に取り組みたい地方（北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州）及び入省後に取り組みたい業務（国土交通省地方整備局及び北海道開発局が行う河川等又は道路の整備及び管理、港湾等の整備及び管理、官公庁施設の整備及び官公庁施設に関する指導、北海道の区域に係る農地の保全等のいずれか）を述べてください。

例：●●地方の××に関する業務

- ② 国土交通省地方整備局又は北海道開発局を志望する理由、入省後取り組みたい業務及びその理由を具体的に述べてください。

- ③ ①及び②で回答した、あなたが取り組みたい業務に関して、あなたが即戦力となり得る理由を、これまでの経験（どのような技術的な知識や能力を有し、どのように活用してきたか等）を交えながら、具体的に述べてください。

なお、記述に当たっては客観的な事実（いつ、どこで、誰と、何を、なぜ、どのようにして等）を明確にしてください。

EX—2024—

経験論文

(観光庁)

試験問題

注意事項

1. 解答時間は**1時間30分**です。
2. 答案用紙の記入について
 - (ア) 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。
 - (イ) 答案用紙は**1枚**(両面)です。
 - (ウ) 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。
 - (エ) 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
 - (オ) これまでに経験した事実に基づき解答してください。職務経験等に虚偽の内容を記載しないでください。また、記載された内容は、総合評価面接試験で尋ねることがあります。
3. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
4. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
5. 下欄に受験番号等を記入してください。

試験の名称	第1次試験地	受験番号	氏名
観光庁経験者採用試験 (係長級(事務))	東京都		

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合……………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

課題 次の①及び②について述べてください。

- ① これまでの職務経験における取組と成果を述べてください。なお、記述に当たっては客観的な事実（いつ、どこで、誰と、何を、なぜ、どのようにして等）を明確にしてください。
- ② 観光庁で採用された後に取り組みたい業務及びその理由を、①の職務経験を通じて身に付けた能力、知識又はノウハウなどをどのように生かせるかを交えながら、具体的に述べてください。

EX—2024—

経験論文

(気象庁)

試験問題

注意事項

1. 解答時間は**1時間30分**です。
2. 答案用紙の記入について
 - (ア) 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。
 - (イ) 答案用紙は**1枚**(両面)です。
 - (ウ) 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。
 - (エ) 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
 - (オ) これまでに経験した事実に基づき解答してください。職務経験等に虚偽の内容を記載しないでください。また、記載された内容は、総合評価面接試験で尋ねることがあります。
3. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
4. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
5. 下欄に受験番号等を記入してください。

試験の名称	第1次試験地	受験番号	氏名
気象庁経験者採用試験 (係長級(技術))	東京都		

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合……………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

課題 次の①及び②について述べてください。

- ① これまでの職務経験又は研究経験における取組と成果を、直面した困難とその克服策等に触れながら、具体的に述べてください。

記述に当たっては、特に次の(1)～(8)のうちのいずれかに関するものを取り上げ、客観的な事実（いつ、どこで、誰と、何を、なぜ、どのようにして等）を明確にしてください。

- (1) 気象の予報・観測等
- (2) 地震、津波又は火山の観測・調査等
- (3) 気象分野の技術開発
- (4) 地震、津波又は火山の各分野の技術開発
- (5) 地方公共団体等の防災
- (6) 情報システムの開発・管理
- (7) 気象や地震、津波、火山に関する情報の利活用やデータ解析
- (8) 電波又は無線通信技術

- ② 気象庁で採用された後、①で述べた経験をどのように生かせるかについて述べてください。